

TC 通信

No 90 2020年3月号

- ◆ティーンズ世代=10代のための読書情報誌です。(旧 YA 通信)
- ◆ご紹介する本は特に記載がない限り、図書館3階ティーンズコーナー所蔵です。



ティーンズコーナーに新しく入れた本からピックアップ。



『泣いたあとは、新しい靴をはこう。』

日本ペンクラブ/編 ポプラ社 159.7/ナ/19

勉強、人間関係、将来のこと…みなさんはたくさんの「悩み」を抱えてはいませんか？自分の中だけで悩んでいると、どんどん膨らんでいって心がパンクしてしまいそうになるものです(経験者は語る…)。そんなとき家族や友達に話すことができればいいのですが、大抵の悩みって人に話せないから悩むんですよ…。

今回紹介する新着は、そんな悩みに光をあたえてくれるであろう10代のためのお悩み解決本です。

「同性を好きになっちゃった」や「親友を裏切ってしまった」など、人には話せない問いにも著名な作家陣が答えをくれます。1つの質問に回答者が2人いるのも違う意見が見られていいところ。最後には、「作家がぼくに言えることなんてあるんですか？」という問いも！！

僕らの悩みは僕らにしかわからないと思わず、10代を経験済みの大人の意見をのぞいてみませんか。

名作 たからばこ



『月の満ち欠け』

佐藤 正午/著 岩波書店 F/サト/17 4階一般

「あたしは、月のように死んで、生まれ変わる」

その言葉どおり、この世に諦めきれない愛情を残して事故で亡くなった「瑠璃」という女性が、愛する人に再び会うために生まれ変わりを繰り返す物語である。

1人の男が、ある母娘に会うため八戸から上京する。そして彼が帰路の新幹線に乗るまでの3時間の間に、34年もの年月の、3人の男と1人の女の人生と、その過ぎ去った日々が重なり合いながら織り込まれている。

一見、ミステリー仕立てのようであるが、壮大な愛の物語なのである。淡々とした筆致ながら、深く考え抜かれたストーリーと巧みな描写で一気に読ませてくれる。人生は、日々の些細な事の積み重ねであることを、改めて気づかせてくれる一冊でもある。

そして最後に待っているのは…。

デビュー作『永遠の1/2』で一躍脚光をあびた著者による、第157回直木賞受賞作品。

テーマ
料理

読んで楽しい、作ってうれしい、食べて美味しい！
3度ハッピーになれる料理の本を紹介します。
読めばあなたも料理に挑戦したくなるはずですよ。



『魔法使いたちの料理帳』

オーレリア・ポーボミエ/著 田中 裕子/訳 原書房 596/マ/18 **3階実用**

魔法使いの日常の食事や大ヒットファンタジーのあの料理、はたまたゲームに出てくる緑の魔法薬まで、魔法使いの料理が100レシピ掲載されています。

この本の特徴は、食材や作り方の書き方が面白いところ。材料に滝壺から汲んだ水を用意とか、手紙風にレシピがかかれていたりとか、そうかと思えばいきなり普通の料理本っぽくなったりとか…読んでいてちょっとツッコミを入れたいくなるくらい…。

材料が珍しいものもあるから作るの難しいかと思った方安心してください。魔法使いではない私たちでも作れそうなレシピもあります(代用もできそうです)。

もちろん本物の魔法使いの皆様にもおすすめの1冊です☆

『迷宮レストラン』

河合 真理/著 日本放送出版協会 383.8/メ/06 **4階一般**

このレストランのお客様——それは古今東西の著名人や物語上の人物である。クレオパトラ、聖徳太子、シンドバッド、アンデルセン、などなど25人。緻密な資料分析(なんと参考文献は170冊以上)を行い、食材はその時代その地域にあったと思われる中から選ぶ。調理道具も可能なかぎり実在していたものに近づけて使用するというこだわり。お客様の資料集めや、入手困難な食材を集めるために奔走した著者の努力と、熱意と、創造力!手間を惜しまず、お客様のお好みを吟味して作られた料理からは、おもてなしの心がひしひしと伝わってくる。

お客様ごとに、素敵なイラストとプロフィールが添えられた料理(レシピ付き)。時代を考えた食器に美しく盛られた写真とともに、時空を越えて、たっぷりと味わってね(楽しく想像力を働かせる必要があるかも。念のため)。



『チューブ生姜適量ではなくて1cmがいい人の理系の料理』

五藤 隆介/著 秀和システム 596/リ/15 **3階実用**

理系の皆様。お待たせしました。いえ、理系ではなくとも料理の際に少々?適量って?と迷っていた方々にこの本を紹介したいと思います。この本を書いた方は、奥様の妊娠を機に本格的に料理を作り始めた方です。学生時代の苦い料理写真(料理本と言ってもおいしい料理の写真とは限らない)という料理本にしては前代未聞の写真付き。そしてまさかの料理フローチャート付き。さすが理系!レシピにある卵一個もサイズまで考えたこともなかったので、サイズやグラム数の表つきには天晴。さらには料理工程なども事細かに詳しく掲載されていますので、とても親切。調理道具も初めての方でも使いやすいものを紹介していますので、今まで料理をあきらめていた方、始めてみようと思っている方、これを機に料理を始めてみませんか?

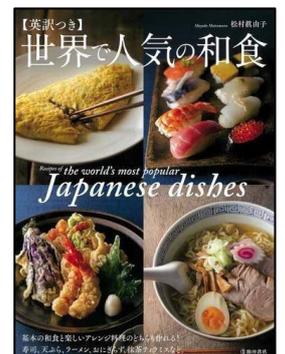


『世界で人気の和食』

松村 眞由子/著 池田書店 596.21/セ/16 **3階実用**

2013年に和食が無形文化遺産となり、全世界で和食ブームがおきました。でも、もしあなたが海外の人に和食の作り方を伝えようと思うと意外と難しいですよ。「こんにゃく」や「そば湯」の対訳はぱっと浮かばないでしょうし、天ぷらをからっと揚げる方法も英語で説明するのは骨が折れます。だからこそ海外の人と、和食のおいしさ、楽しさを共有できればさっと喜びもひとしおのはず!

この本は「寿司」「トンカツ」「肉じゃが」といった定番の和食だけでなく、「デコ寿司」や、大根おろしのかわいい雪だるまの「みぞれ鍋」、「抹茶ティラミス」など、新旧の和食を紹介した日英併記の本になっています。煮物のページには「八百屋」の由来が書いてあったり、日本茶の楽しみ方にもふれてあったりと、見ているだけでもとても楽しく、ワクワク感満載の本です。



ボランティアさんのオススメ本 (アリスの会)



『死にがいを求めて生きているの』

朝井 リョウ/著 中央公論新社 F/アサ/19 4階一般

オムニバス形式で進む物語。

智也は植物状態になっている。しかし、聴力は機能していて、病室を訪れる人々の声、話を聞きながら、過去と向き合う。

智也は、幼い頃より父から、人類の歴史とは「海族と山族の対立」と刷り込まれたが、父の思想に反発してこれを研究対象とし、相反する雄介を友としてきた。智也と雄介が対立するとき、生きがい論となって炸裂する。

タイトルに込められた意味、平成ど真ん中を生きてきたあなたの物語だ。

図書館員Aの本棚

～科学的に検証してみた～

昨今の世界では、科学で様々なものがすでに検証済みなのです。誰もが一度は思い描いたことを検証してみたら実はすごかった。もしくは夢物語だと思っていたことが十分実現可能だった?! など、世の中の様々なことを科学的に検証している本をご紹介します。身近なことを題材にした読みやすそうな本を選びましたので、科学が苦手な方でも読みやすいと思います。

空想世界だと思っていたものが現実になる日は近い!かも?

『このことわざ、科学的に立証されているんです』

堀田 秀吾/著
主婦と生活社
814.4/コ/19 4階一般



『図解もって身近にあふれる「科学」が3時間でわかる本』

左巻 健男/編著
明日香出版社
404/ス/18 4階一般



『とんでもない死に方の科学』

コーディー・キャシディー/著
ポール・ドハティー/著
梶山 あゆみ/訳
河出書房新社
404/ト/18 4階一般



『空想科学読本 正義のパンチは光の速さ!?!』

柳田 理科雄/[著]
KADOKAWA
404/ク/17 3階文庫



進路相談室



Q. まだどんな仕事につきたいか決めていないのですが、AIがどんどん発達している現在、今ある仕事がAIに奪われてしまわないか不安です。何かこの疑問に答えてもらえるような本はないでしょうか？

A. 『2030年のハローワーク』

図子 慧/著 KADOKAWA 36/ニ/19

そんなあなたにぴったりの本を紹介します。

「10年後、消える仕事、残る仕事を考えなさい」という課題を出された5人の中学生の仲間たち。そこで彼らは、「未来のハローワークVR体験ツアー」を通じて将来の仕事や働き方を体験することに…。

この本では、主人公の彼らの未来のハローワーク体験によって、自分がどんな仕事につけるか、そのためにはどんな勉強をしていけばいいのかがわかります！面白そうでしょ？

主人公の1人の夢は“パティシエ” お菓子作りの好きな人にはあこがれの職業ですが、「年収の差が大きい」「1年後の離職率が70%」などパティシエの暗の部分も書かれていますし、文系に進もうと考えていた男の子は、疑似体験を通じて「数学もやっておかないと就職の時に苦労する」ことに気づきます。

「AIが実用化されても、人間同士のコミュニケーションはなくなる」というメッセージは、きっとあなたたちに勇気をあたえてくれるでしょう。



ティーンズコーナーとは??

中高生（ティーンズ）世代に向けたさまざまなジャンルの本を集めたコーナー。図書館3階にあります。大きな看板が目印！

児童書よりも文字数が多くむずかしい本へのステップアップをはじめ、悩み解決のヒントになる本・知識を深める本・趣味を広げる本などをたくさん用意しています。

「〇〇について調べたい！」
「△△の本はどこ？」など、
本に関する相談や探し物は
職員に気軽に聞いてみてね。



発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.kasugai-lib.jp/>

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。